

2005年6月1日

ニュースリリース

2012年オリンピック候補地：パリが圧倒的支持を得る

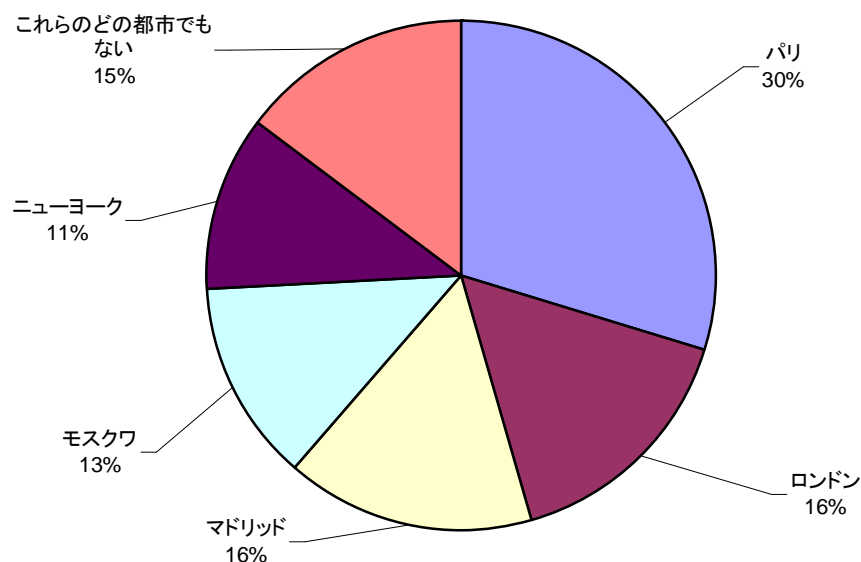
38カ国の消費者の多くがパリを希望

2012年オリンピックの開催を希望するロンドン、マドリッド、モスクワ、ニューヨーク、パリの市民は7月6日の国際オリンピック委員会の決定を固唾を飲んで待っている。その一方で、世界中の多くの人にはどの都市でオリンピックを見たいのかを、既に心に決めたようだ。

世界最大の市場調査会社であるエーシーニールセン(日本本社：港区六本木、代表取締役社長：レナート・ベンソン)は2005年5月に世界38カ国2万1261人のインターネット利用者に、2012年の夏季オリンピック開催候補地についてのアンケート調査を行った。最も開催を希望する候補地として世界の30%がパリを挙げた。続いてロンドンとマドリッドがそれぞれ16%であった(図表1参照)。

また、世界の国別に見ると、パリは、38カ国中27カ国で、最も開催を希望する都市であった。

図表1：2012年夏季オリンピック開催希望都市(第一希望都市)(世界38都市の結果)



資料: 2005年5月エーシーニールセン グローバル インターネット調査

世界の地域別では、パリはアジア太平洋地域、ヨーロッパ、中南米で最も票を獲得した。

日本でもパリが最も高く(24%)、次いでマドリッド(22%)であった(表1 参照)

表1: 地域別2012年夏季オリンピック開催希望都市(第一希望都市)

	世界平均	アジア太平洋地域	欧州地域	北米地域	中南米地域	アフリカ地域 (南アフリカ)
パリ	30%	32%	31%	13%	25%	19%
ロンドン	16%	16%	17%	15%	10%	20%
マドリッド	16%	15%	16%	12%	19%	18%
モスクワ	13%	13%	14%	9%	14%	17%
ニューヨーク	11%	9%	8%	37%	11%	10%
これらのどの都市でもない	15%	15%	15%	14%	21%	15%

資料: 2005年5月エーシーニールセン グローバル インターネット調査

また、当然ながら開催地の選択には愛国心や自国の利益の意識が反映されていることが見られる。

81%のフランス人はパリを、57%のスペイン人はマドリッドを、85%のロシア人はモスクワを、68%のイギリス人がロンドンを、44%のアメリカ人がニューヨークを開催希望都市として望んでいる(表2 参照)。これらから、ロシア人が一番自国での開催を望み、次いでフランス人が自国での開催を望んでいることが分かる。アメリカ人は自国での開催に一番熱心ではなかった。

世界的に見て、パリでの開催を最も支持しているのは2012年の開催地にバトンを渡す中国人(52%)で、続いてベルギー人(48%)、ギリシャ人(40%)であった。マドリッドを支持したのは、ポルトガル人(27%)、ブラジル人(25%)、イタリア人(23%)で、ロンドンを支持したのは、隣国のアイルランド人(39%)とニュージーランド人(25%)、オーストラリア人(22%)であった。

38カ国の15%が現在の開催候補地である5都市以外を望んでいる。特にラテンアメリカでは21%が5都市以外の別の場所で開催を希望している。

表2：各都市別の投票結果トップ10

	パリ支持国 トップ10	マドリッド支持国 トップ10	モスクワ支持国 トップ10	ロンドン支持国 トップ10	NY支持国トッ プ10	どの都市も支 持しない
1	フランス 81%	スペイン 57%	ロシア 85%	イギリス 68%	アメリカ 44%	トルコ 49%
2	中国 52%	ポルトガル 27%	イタリア 19%	アイルランド 39%	カナダ 23%	タイ 26%
3	ベルギー 48%	ブラジル 25%	チリ 18%	ニュージーランド 25%	メキシコ 16%	ポーランド 25%
4	ギリシャ 40%	イタリア 23%	南アフリカ 17%	オーストラリア 22%	フィリピン 13%	チリ 25%
5	インドネシア 38%	日本 22%	台湾 17%	南アフリカ 20%	ギリシャ 13%	スウェーデン 24%
6	スイス 35%	韓国 21%	ドイツ 16%	インド 19%	日本 13%	香港 24%
7	ニュージーランド 32%	マレーシア 21%	フィリピン 16%	ギリシャ 19%	オーストラリア 13%	フィンランド 21%
8	オーストラリア 30%	オーストリア 21%	インド 16%	インドネシア 19%	ブラジル 12%	オーストリア 21%
9	ドイツ 30%	チリ 19%	ノルウェー 16%	フィンランド 18%	デンマーク 11%	メキシコ 21%
10	インド 30%	シンガポール 19%	ポルトガル 16%	カナダ 18%	ドイツ 11%	デンマーク 21%

資料: 2005年5月エーシーニールセン グローバル インターネット調査

エーシーニールセンの全世界的調査は、定期的なシンジケートインターネット消費者調査です。世界中のインターネットの定期利用者から、利用者の意識や好み、多種多様な市場のメディア、製品、サービスなどの消費情報を集めている。

エーシーニールセンについて：エーシーニールセンは、VNU社のメンバーとして、100カ国以上で一般消費財やサービス産業向けに市場調査、情報および分析サービスを提供している世界で最大の市場調査会社です。独自の製品、分析ツール、また専門的なサービスを通じて、顧客の新規事業機会の見出し、またより収益性の高いマーケティング・営業活動のための支援をしています。詳しい情報は、ホームページをご覧ください。
<http://www.acnielsen.co.jp>